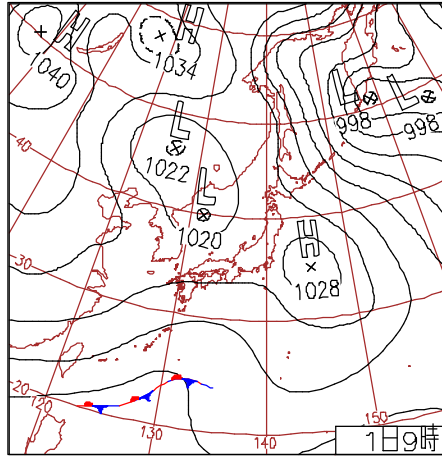


日々の天気図

No. 48

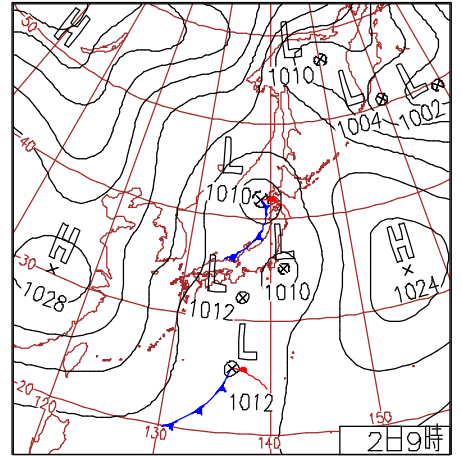
2006年 1月

- ・ 3日～4日、群馬県みなかみ町 87cm/24hの降雪（～4日3時）。
- ・ 13日～14日、低気圧通過。鹿児島県上屋久町67.5mm/1h、茨城県鹿嶋市55mm/1hの激しい雨。
- ・ 18日、北海道夕張市74cm日降雪。
- ・ 22～23日、群馬県みなかみ町 78cm/24hの降雪（～23日17時）。



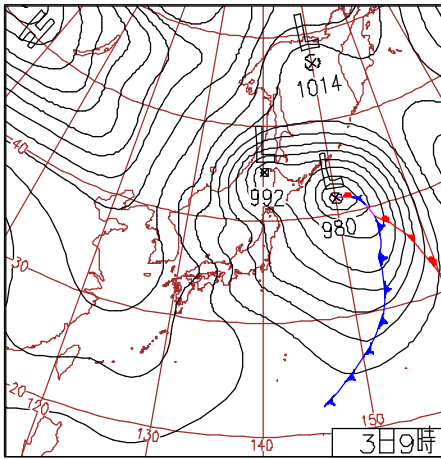
1日(日)全国的に穏やかな正月

西日本は太平洋側を、東日本は関東を除いて概ね晴れ。北日本は晴れや曇り。関東沿岸は終日曇り。四国太平洋側、九州南部と南西諸島は明け方まで雨で平年より2～4 高め。



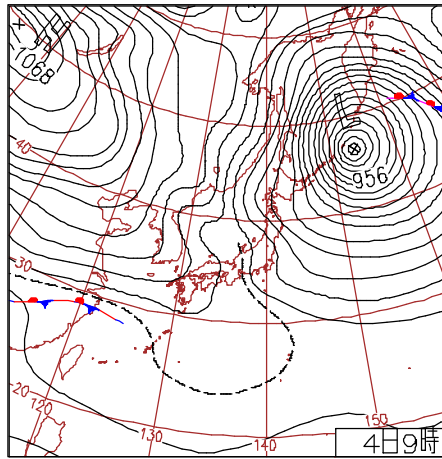
2日(月)日本付近 深い気圧の谷

日本海の前線を伴った低気圧や関東沖、紀伊半島沖にも低気圧があって北東進。北日本～西日本の日本海側は雨や雪。関東・東海は雨。その他の地方は概ね曇り。



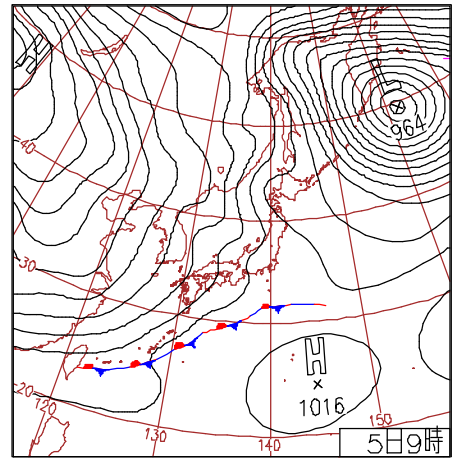
3日(火)北日本上空 -40 以下

北日本上空5100m付近には-40 以下の寒気が流入し冬型が強まる。北日本～東日本の日本海側では雨か雪。その他は概ね晴れ。群馬県みなかみ町藤原の日降雪量 82cm。



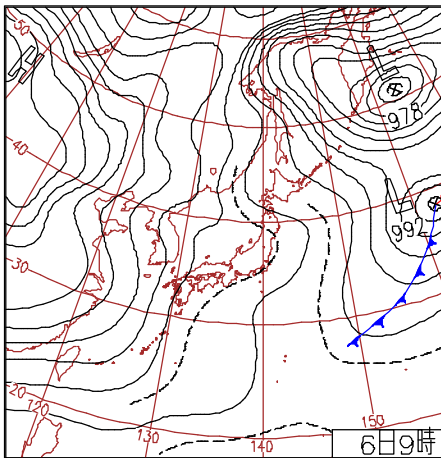
4日(水)強い冬型

千島近海で低気圧が猛烈に発達、日本付近は強い冬型気圧配置。北陸中心に大雪。新潟県津南町の24時の積雪は374cm。新潟県内の国道で小規模ななだれ多発。



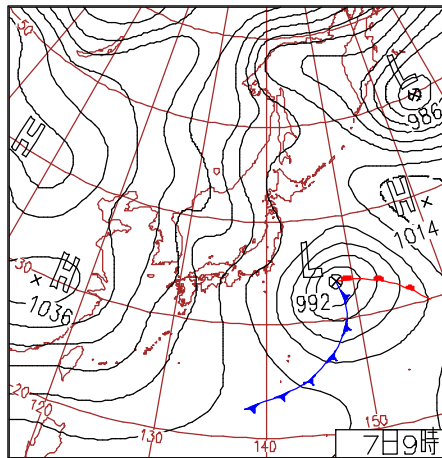
5日(木)横浜 初雪

気圧の谷が日本の南海上を離れて東進。本州南岸の一部で雨や雪のところがあったが、全般には曇り。午後は上空の気圧の谷も東に抜け、晴れ。日本海側は雪。



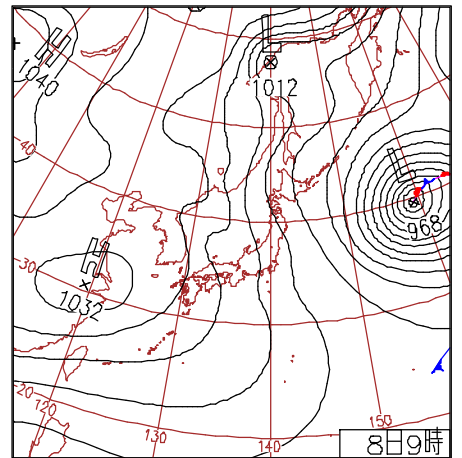
6日(金)厳しい寒さ

北海道占冠村で-30.6 。最高気温は、全国的に真冬並み、特に長野県内では平年より9 前後低く、真冬日。北海道東部と四国の一部は終日晴れ、日本海側は雪、その他は曇りや晴れ。



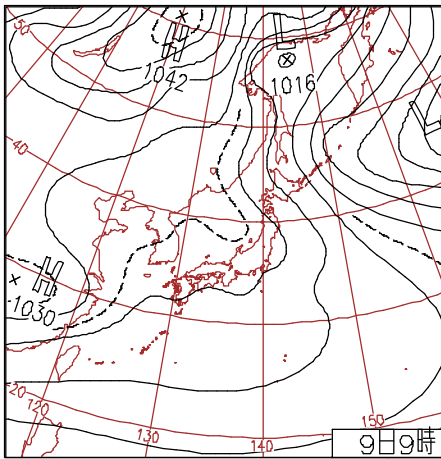
7日(土)東京は今冬3回目の冬日

前夜、関東の南海上で発生した低気圧は、関東南岸に雪をチラつかせたが、朝には関東の東海上に進み、冬型の気圧配置となった。寒気も流入し、東京の最低気温は-0.4 。



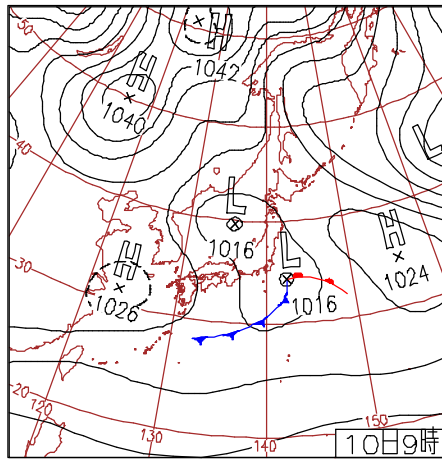
8日(日)積雪3m超は9箇所

冬型の気圧配置が続く、山陰から北の日本海側では雪。21時までには青森市酸ヶ湯で58cm/24hの降雪。9箇所のアメダス観測所で積雪が3mを超えた。



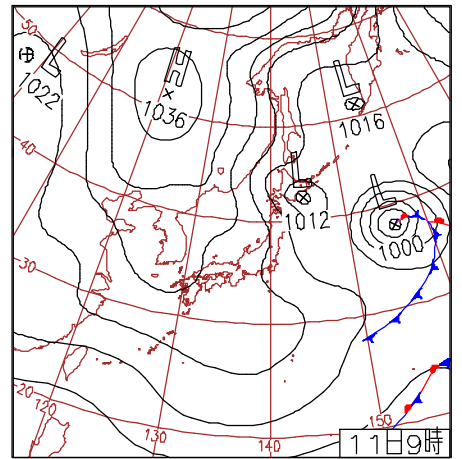
9日(月)冬型気圧配置緩む

日本付近の冬型気圧配置は緩み日本海側の雪も弱まる。西日本上空に寒気が入り、島根県浜田市で8mmのひょう。日中の気温は低く近畿から北で真冬並。



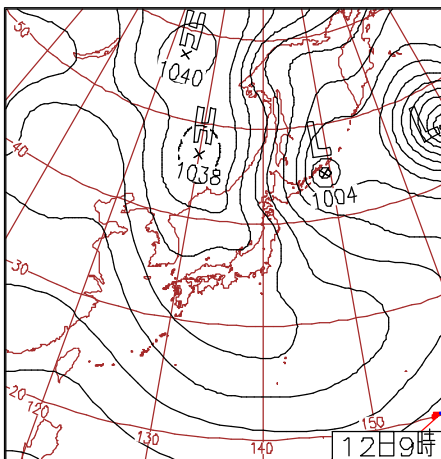
10日(火)都心は3回目の雪

朝、関東の南岸を低気圧が東進し、沿岸の所々で雪。地面がうっすらと白くなる程度。日本海にも低気圧があり東進。北陸や東北の日本海側は雪。岡山市でスイセン開花。



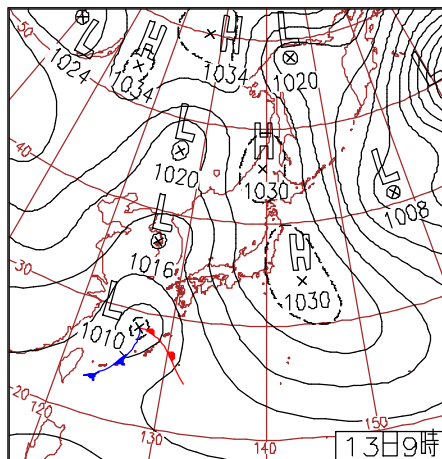
11日(水)北日本 冬型

北海道東部と北陸は降雪続く。北海道留萌市で最大瞬間風速北北西31.3m/s。四国、九州、沖縄では一部を除き寒さが和らぎ、最高気温が平年より2~3 高く3月上旬並。



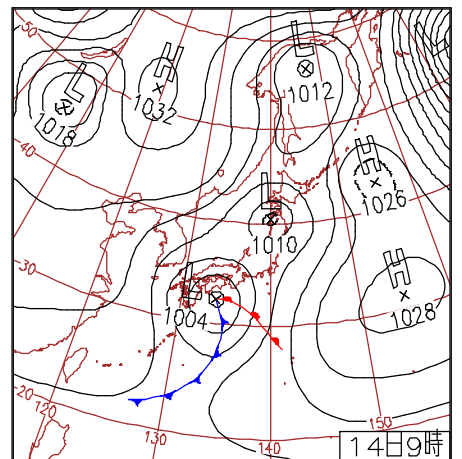
12日(木)北日本 冬型続く

北日本と北陸は雨や雪。沖縄は気圧の谷の影響で曇りや雨。その他は高気圧に覆われ概ね晴れ。新潟県津南町、年間最深積雪の記録を更新し397cmに。観測所中の最大。



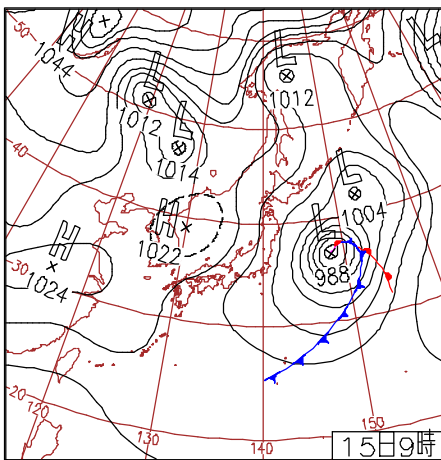
13日(金)列島の気温差52.1

西日本は低気圧の影響で雨や曇り、積雪の多い山陰でも雨。他は概ね曇り。朝の最低気温、北海道陸別町-30.5、沖縄県石垣市登野城21.6。鹿児島県上屋久町で67.5mm/1hの雨。



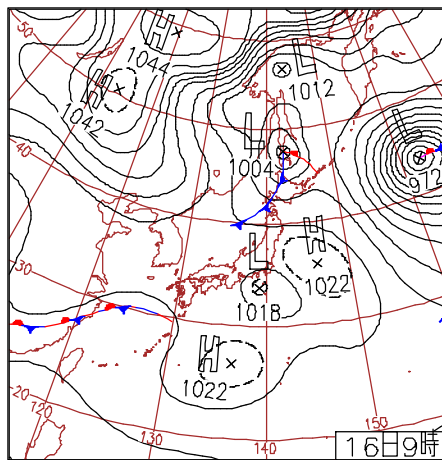
14日(土)南岸低気圧と雷雨

本州南岸と東北北部に低気圧。日本付近には暖かい空気が入り、東・西日本は平年より6 前後高い3月上旬~4月上旬並の気温。関東で激しい雷雨。茨城県鹿嶋市で55mm/1h。



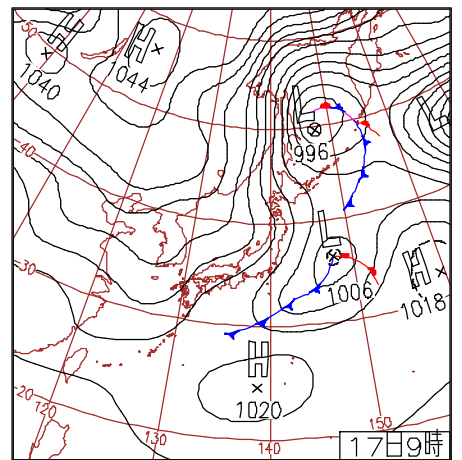
15日(日)落雪多発

全国的に2月下旬~4月上旬並の気温。山形県などで屋根からの落雪で死者。積雪も減少傾向。観測所中最大の積雪だった新潟県津南町でも3メートルを割り込む。



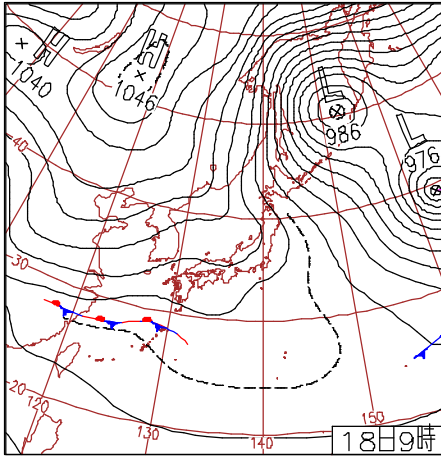
16日(月)奄美大島で桜開花

寒冷前線が通過し、北海道の日本海側は雪、東北北部では雨や雪。気圧の谷が近づいた九州北部・中部は雨。その他は晴れや曇り。鹿児島県名瀬市でヒカンザクラ開花。



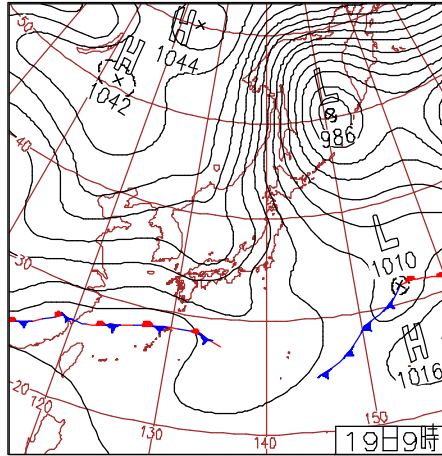
17日(火)北日本中心の冬型

北日本の日本海側は雨や雪。沖縄地方は気圧の谷の影響で曇りや雨。その他は晴れや曇り。沖縄県竹富町大原で36.5mm/1hの激しい雨。大阪市でツバキ開花。



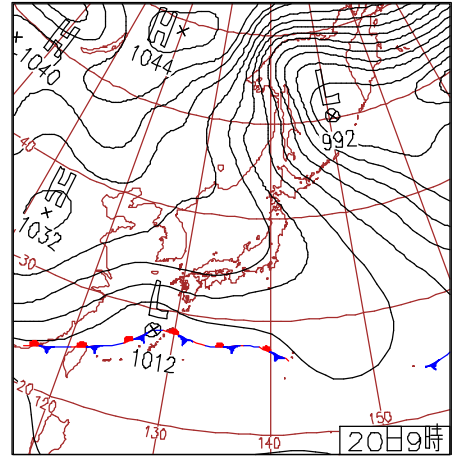
18日(水)真冬の寒さ

北日本中心の冬型続き、北陸から北の日本海側で雪。北海道夕張市の日降雪量74cm。北海道上空5100m付近には再び-40以下の寒気。多くの所で真冬の気温に。



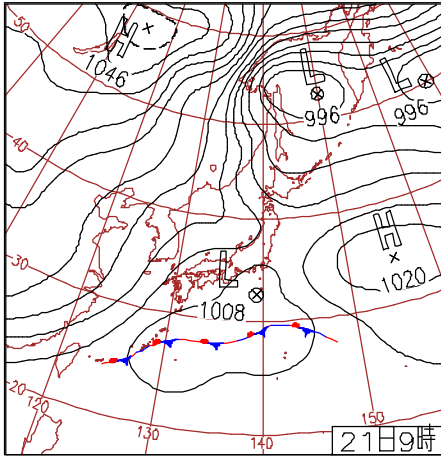
19日(木)真冬の寒さ続く

北日本の冬型気圧配置強まり、北陸から北の日本海側で強い降雪。15時までに北海道夕張市と山形県大蔵村で57cm/24h。北海道上空5100m付近には-44の寒気流入。



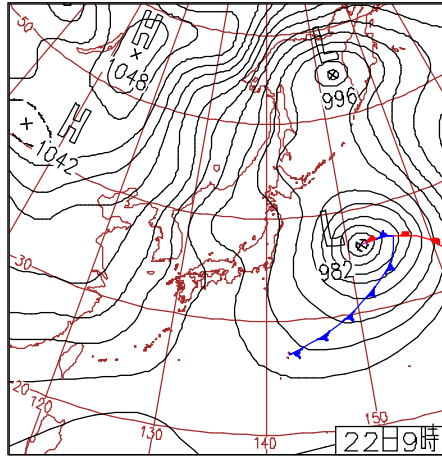
20日(金)引き続き気温低い

南西諸島を除いて平年より1~5低い。九州の南の低気圧の影響で、九州は雨。関東、東海は北偏した高気圧の影響で午前中中心に曇り。北日本は冬型、北海道は吹雪の所も。



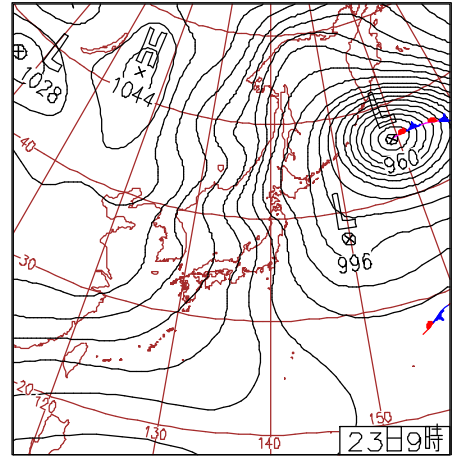
21日(土)関東南部8年ぶりの大雪

北日本の日本海側は雪や曇り、九州南部、東海は雨、関東では雪、その他は一部で晴れた他は概ね曇り。水戸市17cm、横浜市11cm、東京大手町9cm、千葉市10cmの積雪。



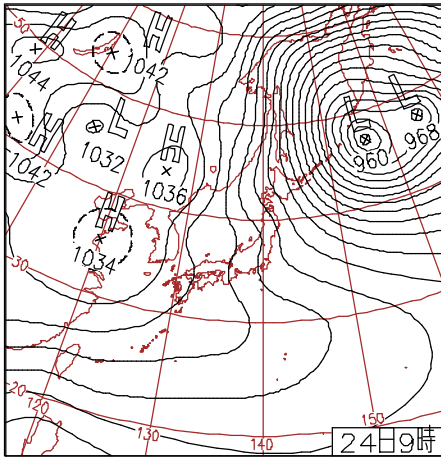
22日(日)冬型の気圧配置強まる

北海道上空5100m付近には-42以下の寒気が流入。北日本や西日本の日本海側では雪や雨。南西諸島も寒気の影響で曇りや雨。その他は概ね晴れ。山形県大蔵村の日降雪量52cm。



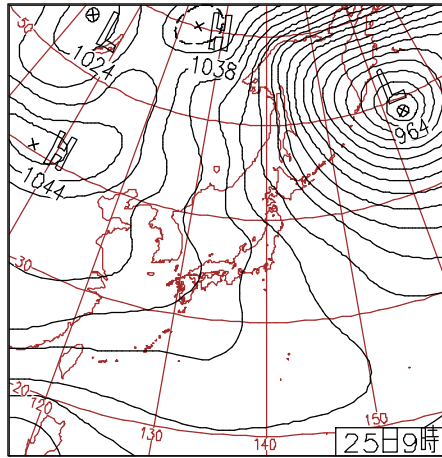
23日(月)関東南部 風花舞う

冬型続く。上空の気圧の谷の通過に伴い、日本海側の雪雲の一部が関東南部まで流れ込み、午前中、一時的に雪がちつく。17時までに群馬県みなかみ町幸知で78cm/24hの降雪。



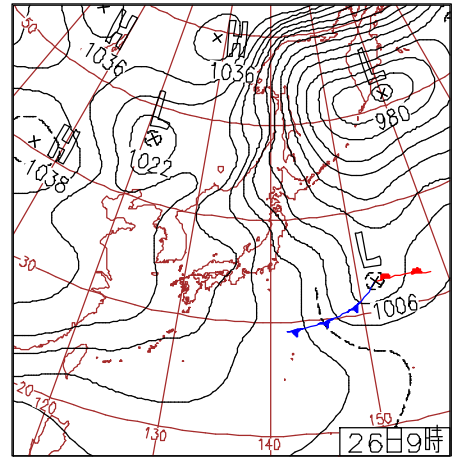
24日(火)流水接岸

冬型続き、山陰から北の日本海側は雪、その他は晴れや曇り。北海道知床半島の斜里町周辺に流水接岸。鹿児島県名瀬市で平年より6日早くヒカンザクラ満開。



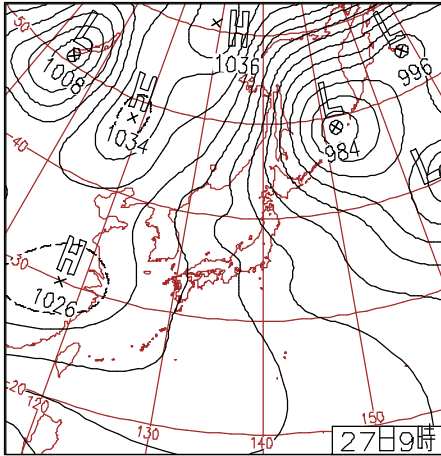
25日(水)北日本 気温高い

北陸から北の日本海側は雪が続き冬型の気圧配置。しかし、北海道上空の寒気が弱く、北日本の最低気温は2月中旬から3月下旬並。北日本以外は真冬並みの気温。



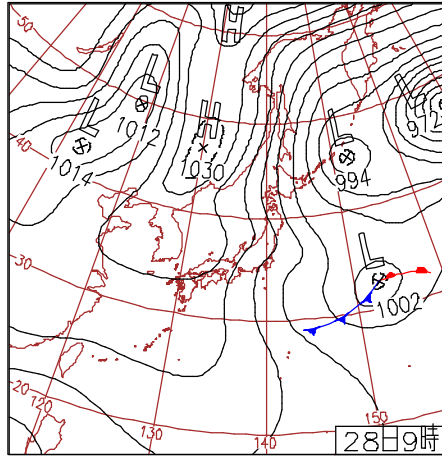
26日(木)北日本強い冬型に

日本海側は雪や曇り一部で雨、太平洋側は概ね晴れ。南西諸島は曇り。群馬県みなかみ町藤原の積雪、17時301cm、最深記録を更新。長崎市で平年より31日遅くスイセンが開花。



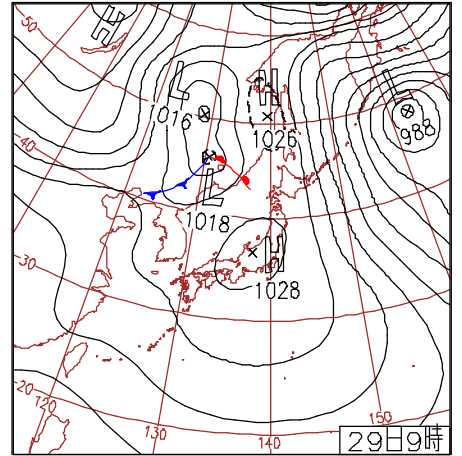
27日(金)日本最西端で桜開花

北日本中心の冬型が続き、北陸から北の日本海側では雨や雪。その他は概ね晴れ。日本最西端の沖縄県与那国町で平年より4日早くヒカンザクラが開花。



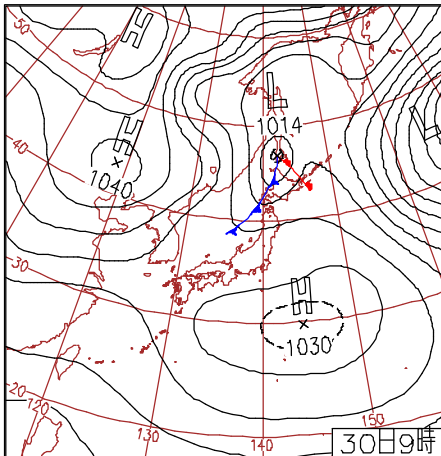
28日(土)冬型続く

北陸から北の日本海側は雨や雪。山陰は曇り。太平洋側は全般に晴れ。15時までに新潟県妙高市関山で40cm/24hの降雪。



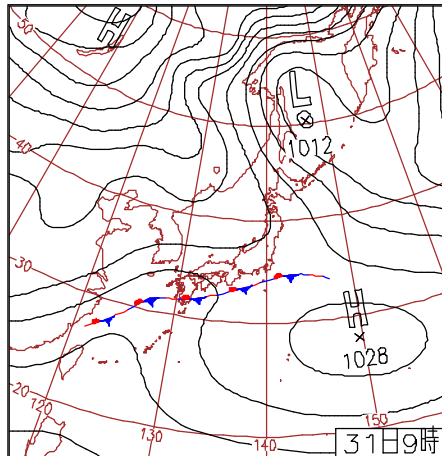
29日(日)移動性高気圧

本州に中心を持つ移動性高気圧に広く覆われる。ほぼ全国的に晴れ。北日本の日本海側の一部で雪、九州南部～南西諸島で雨。日中の気温は全国的に高く3月上旬～下旬並。



30日(月)静岡市 5月中旬の気温

日本の南の高気圧から暖かい空気が流入。前日に続き全国的に3月上旬～4月下旬並の気温。静岡市清水区では22.3、1月の最高気温の記録を更新。千葉県館山市でウメ開花。



31日(火)寒さ戻る

朝の最低気温は、全国的に3月上旬～4月下旬並だったが、日中の最高気温は北・東日本ではほぼ平年並に。新潟市で月降水量の少ない記録を更新84.5mm。従来は86.6mm(1944年)